

私たちは 市民が参加するイベントを サポートします。

イベントボランティアマネジメント
事業のご案内



特定非営利活動法人愛・地球博ボランティアセンター

愛・地球博（愛知万博）で培ったボランティアの理念やノウハウを活かし、イベントでの市民のボランティア参加をお手伝いします。

2005年に開催された「愛・地球博（愛知万博）」では、約3万人の市民がボランティアに登録、延べ10万人が来場者への案内やごみの分別案内などの活動をしました。

私たちは、イベントの参加者が「思い出」や「満足感」が残るような活動を目指し、誰もが楽しく、かつ自らが責任を持ってボランティアに参加できるよう、市民によるイベントの成功に向けた運営のサポートを行っております。

また、ボランティアから「またこのような機会があれば参加したい！」といった声が聞かれるような活動の場づくりを目指します。



ボランティア活動に向けた流れ

1. ボランティア参加計画づくり

- 「このイベントにどのようなボランティア活動が必要か」、「どれだけの人数のボランティアが必要か」など、ボランティア参加に向けて、イベントの運営計画の段階から、主催者様とともに考えます。

2. ボランティア募集・受付

- できるだけ多くの方に参加していただけるよう、募集に関する広報のお手伝いを行います。
- 「WEB」や「携帯」なども活用し、ボランティアが気軽に申込しやすい環境を用意します。



ボランティア募集要項

3. ボランティアの配置・情報提供・問い合わせ対応等の事務

- 必要数に応じ、ボランティアの配置・シフトの割付を行います。
- 登録通知や研修会、活動のお知らせなどを、電子メールの一斉同報システムなどを使って実施します。



ボランティア研修会の様子

4. 研修

- 活動が円滑にできるよう、ボランティアマニュアルを主催者様と一緒に作成します。
- 活動内容の詳細や注意事項など、活動に必要な知識の理解と活動の質を向上するための研修会・説明会を開催します。



活動開始前の打合せの様子

5 ボランティア活動の支援

- 活動の現場でボランティアと主催者様及び運営スタッフとをつなぐコーディネーターとして、イベントの運営を円滑に進めます。

市民参加型イベントでのボランティアマネジメント等実績

◆愛・地球博ボランティア (2002年～2005年)

- ボランティア募集計画 (2003年)
- ボランティア募集 (2004年1月～3月)
- ボランティア研修 (2004年6月～11月)
※研修実施回数：301回、受講者総数：29,951人
- ボランティア運営 (2005年3月25日～9月25日)
※参加者総数：30,083名、延べ参加人数：108,485人



◆愛・地球博終了後以降 (2006年～)

- 愛・地球博記念公園県民参加植樹祭
(2006年10月22日)
- モリコロパークウォークラリー
(2007年3月25日～5月6日)
- 第16回全国ボランティアフェスティバルあいち・なごや・名古屋ブロック
(2007年9月22日・9月23日)
- 第11回IAVE アジア太平洋地域ボランティア会議
(2007年12月7日～12月11日)
- サラゴサ国際博覧会 市民参加パビリオンコミュニケーション
(2008年7月14日～7月27日)
- エンジン01 文化戦略会議オーブンカレッジ inなごや
(2008年11月7日～11月9日)
- あいちトリエンナーレイベント展
(2009年8月8日～9月23日、10月10日～11月15日)
- 2010年上海国際博覧会 日本人ボランティア
(2010年7月24日～8月5日、8月7日～8月19日)
- あいちトリエンナーレ 2010
(2010年8月21日～10月31日)
- 生物多様性条約第10回締約国会議 (COP10)
(2010年10月7日～10月29日)
- アクティブシニア・フェア 2009・2010
- NAGOYA UNDOUKAI (2008年度～)
- ゆめリンク愛知国体 開会式
(2012年1月28日)
- マラソンフェスティバル ナゴヤ・愛知 (2012年～)

※事業の一部に関わったものも含まれます。



愛・地球博記念公園県民参加植樹祭



上海国際博覧会 日本人ボランティア



生物多様性条約第10回締約国会議



マラソンフェスティバル ナゴヤ・愛知

会員グループメンバーを中心に、イベントのボランティアへ積極的に参加しています！！

特定非営利活動法人愛・地球博ボランティアセンターの会員は約1,150名（2010年11月現在）。

その中には、地域のまつりやマラソン大会などの運営ボランティアとして、自主的かつ積極的に参加しているグループもあります。



私は、ボランティアを始めたのは2005年の愛知万博からでした。バナナの茎から紙をつくる体験会を行っておりました。そのボランティア仲間たちで万博後も活動継続しようと「森林を守るバナナくらぶ」を立ち上げ、紙すきの体験学習を愛・地球博記念公園や各種イベント等で行っているほか、春日井まつりや名古屋シティマラソン、名古屋女子マラソン、アクトス6時間リレーマラソンに、約60名のグループ総出で毎年参加しております。



森林を守るバナナくらぶ
世話人代表
林 鈴夫 さん

特定非営利活動法人愛・地球博ボランティアセンターについて

（1）理念

共に学び、協力しあい、誰でも参加し活動できる「ボランティア文化」を創造すること。

（2）社会的役割

「新たな層の開拓と新たな活動の創造・支援」をすること。

（3）事業・活動の方針、視点

- ①愛・地球博の理念の継承
- ②グローバルな視点
- ③あらゆる社会資源の掘り起しと活用
- ④青少年へのアプローチ
- ⑤会員相互の協働

（4）役員

役職名	氏名	所属先名称等（平成24年7月1日現在）
理事長	榎田 勝利	愛知淑徳大学大学院 グローバルカルチャー・コミュニケーション研究科 教授
副理事長	鈴木 益宏	社会福祉法人愛知県社会福祉協議会ボランティアセンター運営委員会 委員長
理事	天野 竹行	特定非営利活動法人 NPO 愛知ネット 理事長
理事	岩原 明彦	株式会社デンソー 経営企画部 CSR 推進室 室長
理事	今尾 忠之	元 愛・地球博ボランティアセンター 研修部会長
理事	栗木 梨衣	財団法人愛知県国際交流協会 交流共生課
理事	佐藤 久美	英文情報誌「アベニューズ」 編集長
理事	滝 リンダ	なごや国際交流団体協議会 会長
理事	古澤 礼太	特定非営利活動法人愛・地球プラットフォーム 理事長
理事	水谷 哲也	特定非営利活動法人モリゾー・キッコロと環境活動を推進する会 理事長
監事	稻熊 敏長	元 愛・地球博ボランティアリーダー

職員：常勤5名、非常勤3名、その他アルバイト、ボランティアスタッフなど

【お問い合わせ】

特定非営利活動法人愛・地球博ボランティアセンター

〒460-0001

愛知県名古屋市中区三の丸1丁目7番2号 桜華会館南館1階

TEL 052-218-7350（平日9:00～17:30）

FAX 052-228-8282

E-mail info@vol-expo2005.jp

URL <http://www.vol-expo2005.jp/>

2012年7月